

公立陶生病院

病院長名	福岡 宗良
所在地	〒489-8642 愛知県瀬戸市西追分町 160 番地
交通案内	名鉄瀬戸線瀬戸市役所前駅下車、西へ徒歩約 3 分（東棟南玄関）/新瀬戸駅下車、東へ徒歩約 5 分（東棟西玄関）/ 愛知環状鉄道瀬戸市駅下車、東へ徒歩約 5 分（東棟西玄関）

□ 病院の特徴

(1) 当院は、1936 年 10 月、地域住民の大きな期待を担って創立され、1952 年には公立病院となりました。現在では、瀬戸市・尾張旭市・長久手市による、感染症病床・結核病床を含む 633 床の尾張東部での唯一の公立病院であり、地域の基幹病院としての役割を果たしています。

(2) 当院は、名古屋東部（愛知県瀬戸市）に位置し、上記 3 市に加え、名古屋市の一部・春日井市を診療圏に含んでいます。30 科を標榜しており、地域連携により良質な地域完型医療を提供しています。ドクターヘリ搬送にも対応し 24 時間断らないがモットーの「救命救急センター」および各診療科の救急対応、質の高いがん治療を行い地域に根ざしたサポートや親身なケアを提供する「がん診療連携拠点病院」、大学病院に匹敵する高度・先進医療の提供、循環器疾患・脳卒中・糖尿病など緊急～慢性期まで連携を軸とした地域医療、結核病床を持ち感染症専門医の在籍による素早く確実な新興感染症対策を行うと共に、医療従事者の育成に努めています。

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

公立陶生病院内科

【研修目標】

内科領域の専門的診療能力の習得とサブスペシャリティへのスムーズなステップアップ

【研修期間】3 年

【研修スケジュール】

1 年目：「消化器」、「循環器」、「内分泌・代謝」、「腎臓」、「呼吸器・アレルギー疾患」、「血液・腫瘍」、「脳神経」、および、「救急」、「感染症」をローテーションし、内科専門医に必要な幅広い疾患を、専門医の指導の下で経験します。

2 年目・3 年目：

1 年間の連携施設・特別連携施設（1 か所 3 か月以上）での研修と、1 年間の希望選択科での研修です。

希望選択科は、subspecialty 科での研修を基本としますが、subspecialty 科が決まらない場合などは個別に対応します。

2 年間の終了時に、病歴提出に必要な症例経験が行えるように調整します。



□ 主な連携施設

名古屋大学医学部附属病院/名古屋市立大学病院/愛知医科大学病院/藤田医科大学病院/岐阜県立多治見病院/中津川市民病院/可児とうのう病院/土岐市立総合病院/小牧市民病院/春日井市民病院/名古屋市立大学医学部附属東部医療センター/旭労災病院/あさい病院/青山病院/名古屋医療センター/東濃厚生病院/愛知がんセンター/豊田厚生病院

□ メッセージ

指導医：浅野先生

公立陶生病院は、緊急の内科疾患を最先端の医療で対応するとともに、難治性疾患・慢性疾患にも対応しています。がん診療拠点病院でもあり、地域の中核病院として様々な症例を経験することが可能です。

当院のプログラムでは、2 年間で内科専門医としての経験目標を達成し、3 年目には subspecialty に移行する研修プランを基本とし、common disease から専門性の高い疾患の経験、subspecialty 研修まで個人のニーズに合った幅広い研修を受けられます。

屋根瓦方式とアカデミックサポートも充実しています。その他、多くの病院と連携関係にあり、多様性のあるキャリアパスにも対応可能です。



□ 募集要項

・採用予定人数	15 人
・給与／月額	月額平均：713,000 円 年額：約 9,235,000 円 ※年額は専攻医 1 年目の諸手当を含んだ目安です。実際の支給とは異なる場合があります。
・当直回数／月	3～4 回
・当直料／回	時間外勤務及び勤務体制に応じて支給
・その他	
・応募連絡先	担当者 研修管理室 電話番号 0561-82-5101 E メール kenshu@tosei.or.jp